

単位取得可能講演一覧

6月11日（土）

時間	会場	種別	演題名	演者	リハ学会 単位	日整会単位
08:30-09:30	第1会場	特別講演10	ニューロリハビリテーションの基礎・臨床とその展望	道免 和久	○	1, 13, Re
	第2会場	教育講演55	脳卒中治療ガイドラインから読み解く新しい脳卒中リハビリテーションの流れ	藤原 俊之	○	1, 8, Re
	第3会場	教育講演58	新専門医制度の最新情報と基本領域リハビリテーション科	浅見 豊子	○	13, 14-5
	第4会場	教育講演62	ICFの概念と実際	向野 雅彦	○	—
	第5会場	教育講演68	転倒予防チームの作り方 -楽しく継続できる工夫とコツ-	饗場 郁子	○	2, 14-5
	第6会場	教育講演74	大災害時のリハビリテーション -これまでの20年とこれからの20年-	富岡 正雄	○	13, 14-5
	第7会場	教育講演78	患者・家族にわかりやすい高次脳機能障害の解説ポイント	前島 伸一郎	○	—
	第9会場	教育講演79	運動器の時間生物学とリハビリテーション	藤原 浩芳	○	1, 13, Re
	第13会場	教育講演80	ロボットによる上肢機能評価	大高 洋平	○	8, 13
	第16会場	教育講演81	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中リハビリテーションのあり方	宮井 一郎	○	13, Re
	第17会場	規定講習1	リハビリテーション医療において必要な感染予防対策	藤田 直久	○※	—
09:40-10:40	第1会場	特別講演11	医療行政の動向とリハビリテーション医学・医療	丸山 浩	○	13, 14-5
	第2会場	教育講演56	非心原性脳梗塞の再発予防の最前線	鈴木 則宏	○	—
	第4会場	教育講演63	脊髄損傷のリハビリテーションの魅力と課題 -脊髄損傷のリハ医療に取り組むにあたって知っておきたいこと-	古澤 一成	○	7, 13, SS
	第5会場	教育講演69	地域包括ケアと医療・介護連携	逢坂 悟郎	○	14-5
	第6会場	教育講演75	アスレティックリハビリテーションと体幹深部筋	金岡 恒治	○	1, 13, S
	第16会場	教育講演82	脊髄損傷における回復期リハビリテーションと地域連携の課題	大野 重雄	○	7, 13, SS
	第17会場	規定講習2	緊急時支援の倫理：支援者と受援者の軸とこれから	原田 奈穂子	○※	—
	10:50-11:50	第1会場	特別講演12	若年人口の減少に対し日本の医療・福祉・リハビリをどのように変えていくべきか	高橋 泰	○
第2会場		教育講演57	脳神経外科医がリハビリテーションに期待するもの	永廣 信治	○	13
第4会場		教育講演64	再生医療の前に知っておきたい脊髄損傷におけるリハビリテーションの帰結予測とアプローチ	横山 修	○	7, 13, SS
第5会場		教育講演70	地域リハビリテーションの未来	伊藤 利之	○	13, 14-5
第6会場		教育講演76	加圧トレーニングとリハビリテーション	平泉 裕	○	13, S
第16会場		教育講演83	急性期病院における回復期リハビリテーション病棟の課題	小口 和代	○	13, 14-5, Re
第17会場		規定講習3	医療チームの安全を支えるノンテクニカルスキル -スピークアップとリーダーシップ-	中島 和江	○※	—
12:10-13:10		第1会場	ランチョンセミナー22	リハビリテーション新機器の臨床応用への取り組み	島田 洋一	○
	第2会場	ランチョンセミナー23	アルツハイマー病の認知症 -リハビリテーションの視点からみた診断と治療-	石合 純夫	○	—
	第3会場	ランチョンセミナー24	骨粗鬆症診療に関する最新の知見 -denosumabへの期待-	湊藤 啓広	○	1, 4
	第4会場	ランチョンセミナー25	RA治療の今 -生物学的製剤時代におけるdos and don'ts-	徳永 大作	○	6, 13, R
	第5会場	ランチョンセミナー26	片麻痺歩行に対する運動学習と装具療法	長谷 公隆	○	8, 13, Re
	第6会場	ランチョンセミナー27	着用型随意運動助型電気刺激装置の開発と今後の展望	村岡 慶裕	○	1, 13, Re
	第7会場	ランチョンセミナー28	心臓リハビリテーションにCPXをどう活かすか	安達 仁	○	—
	第8会場	ランチョンセミナー29	骨格筋機能の改善へのチャレンジ：アスタキサンチン摂取と微小血管障害・線維化の予防	藤野 英己	○	—
			アスタキサンチンと海馬の可塑性	征矢 英昭		
	第11会場	ランチョンセミナー30	車いすパラアスリートへの褥瘡検診	西村 行秀	○	2, S
			車いすパラアスリートへの肩・肘検診	尾川 貴洋		
第13会場	ランチョンセミナー31	海外におけるボツリヌス毒素による痙縮治療の現況と展望	梶 龍兒	○	8, 13	
第16会場	ランチョンセミナー32	人工膝関節は生体内でどのように機能しているのか？ -生体内動態解析でわかること-	富田 哲也	○	12, 13, Re	
		人工膝関節術後のリハビリテーション	中江 徳彦			
第17会場	ランチョンセミナー33	アスリートの腰痛管理と体幹アスレティックリハビリテーション	西良 浩一	○	2, 13, S	
13:20-14:20	第1会場	特別講演13	革新的サイバニックシステム最前線 -HALによる機能改善治療を中心に-	山海 嘉之	○	—
	第3会場	教育講演59	関節リウマチ治療におけるパラダイムチェンジ	稲葉 裕	○	6, 13, R
			関節リウマチ治療におけるリハビリテーション	佐浦 隆一		
	第4会場	教育講演65	脊髄尿路管理の臨床の実際	小川 隆敏	○	7, 13, SS
	第5会場	教育講演71	神経難病のリハビリテーション	中馬 孝容	○	8, 13, Re
	第16会場	教育講演84	回復期リハビリテーション病棟における痙縮治療	菅原 英和	○	8, 13, Re
	第17会場	指導医講習1	医学論文の書き方	加賀谷 齊	○※	—
14:30-15:30	第1会場	特別講演14	リハビリテーションロボットに求められるもの	才藤 栄一	○	1, 13, Re
	第3会場	教育講演60	骨粗鬆症の病態・診断・治療 -リハ医のための基礎知識-	萩野 浩	○	4, 13, Re
			リハビリテーション分野における骨粗鬆症診療	遠藤 直人		
	第4会場	教育講演66	リハビリテーションにおける心理と対応	古市 照人	○	13
	第5会場	教育講演72	地域包括ケアにおける摂食嚥下リハビリテーションの役割	太田 喜久夫	○	—
	第16会場	教育講演85	高次脳機能障害の理解とその対応	岡本 隆嗣	○	—
			高次脳機能障害と社会資源	藤井 由記代		
	第17会場	指導医講習2	医学教育と新専門医制度	大川 淳	○※	—
15:40-16:40	第1会場	特別講演15	障がい者スポーツとパラリンピック -リハビリテーション科医の役割-	田島 文博	○	13, S
	第3会場	教育講演61	骨転移の疼痛管理とリハビリテーション	川崎 元敬	○	13, Re
			慢性腰痛に対する多面的アプローチ	矢吹 省司		
	第4会場	教育講演67	脊髄損傷者の機能回復と健康増進のこれから	緒方 徹	○	7, 13, SS
	第5会場	教育講演73	地域診療活動で役立つ医療・福祉制度とその活用ポイント	今井 稔也	○	14-5
	第6会場	教育講演77	リハビリテーション医療におけるBrain Machine Interface (BMI) の活用	大田 哲生	○	1, Re
	第16会場	教育講演86	回復期リハ病棟のリスクマネジメント-転倒予防実践、臨床倫理の観点およびチームSTEPPS活用も含めて-	渡邊 進	○	13, 14-5

※ 認定臨床医の単位は取得できません。